



2009年10月13日(火)

マーケット情報

ホーチミン取引所(HOSE):小幅反落、出来高増

本日の市場は前日の世界主要市場の上昇を受け始まったが、高値感で売りと長期経済回復期待の買いの交錯で、VN指数は乱高下した。一時プラス場面もあったが、売りの優勢で結局、-4.41ポイント(-0.74%)の589.89ポイントで取引を終えた。出来高は前日比+16.3%の8558万株、売買代金が同+2%の3兆8572億ドン。

個別では、ソンダ工業団地・都市投資開発(SJS)+4.5%など建設銘柄が好調だったが、金融株が下落となった。南部コンテナ(VSG)+5%など運輸株が回復している。

ハノイ取引所(HNX):続伸、一時200ポイント突破

本日のHNX指数は一時202ポイントを突破した後、利益確定売りの優勢で197.49ポイントで終えた(+0.79ポイント、+0.4%)。151銘柄が値上がり、値下がりしたのは65銘柄。出来高は6236万株、売買代金が2兆7739億ドンと急増。個別では、サイゴンハノイ商業銀行(SHS)が+6.9%とストップ高、ピナコネックス総公社(VCG)が+3.1%。

トピックス

〇タックバー水力発電が10月19日にHOSEに上場変更

ホーチミン証券取引所(HOSE)は9/25にタックバー水力発電(銘柄コード:TBC、上場株数は6350万株)の上場許可を与えた。同社は10月19日に上場し、上場基準価格が3万300ドン、初日に限り±20%の値幅で取引される予定。

同社はベトナム電力グループの中格発電会社として、2006年8月にハノイ証取に上場した。ベトナム水力発電上場会社のうち、規模はヴィンソンソンシン水力発電(VSH)に次いで第2位。2008年、売上高が2446億ドン、純利益1623億ドンであった。

〇低金利貸出期間は2年延長、2011年末に

国家中央銀行(SBV)は今朝、ベトナム政府の景気対策の目玉となる低金利貸出政策について、貸出期間を当初2009年12月から2011年末に延長すると発表した。さらに、短期流動資金(1年以下の期間)だけでなく、1年以上の貸出期間も対象にする。そうすると、第2弾景気対策は短期的な援助から経済安定化のための援助になる。

SBVによると、2009年10月8日まで景気対策のうち、金利支援策に基づいた融資残高は409兆ドン(約2兆円)と9月末比0.3%増加した。その内、国営企業は68兆ドン(16.65%)、民間企業は273兆ドン(66.7%)、自営業者は68兆ドン(16.65%)を借入した。

第1弾の金利支援策は2009年1月末に発表されたベトナム政府の景気対策の一部であり、対象は個人・法人の短期期間借入(2009年2月1日～2009年12月31日の借入、その期間中に返済)に対し最大で年率4%まで援助する。第2弾はその期間を2011年12月31日まで延長し、長期景気刺激策とすることを狙っている。

本日の注目発表

〇カレンダー

権利落ち

- 10/13 ACL 普通配当 1500ドン/株、支払予定日:11/9
- 10/14 KLS 無償増資 100:35、発行予定日:11/6
- 10/14 HAP 無償増資 10:1、発行予定日:11/5
- 10/16 BBS 普通配当 600ドン/株、支払予定日:11/9
- TRA 普通配当 1600ドン/株、支払予定日:11/6
- TRA 無償増資 4:1、発行予定日:12/10
- 10/21 SAM 普通配当 1000ドン/株、支払予定日:11/10

上場

- 10/19 ITC イントレスコ不動産(株) HOSE
上場株数2302万、基準価格:5万5千ドン、初日:±20%
- 10/19 TBCタックバー水力発電 HNXからHOSE
上場株数6350万、基準価格:3万300ドン、初日:±20%
- 10/21 SRF 冷蔵技術 HOSE
上場株数802万、基準価格:3万ドン、初日:±20%

〇対VND為替レート

通貨	TTB	TTM	TTS	通貨	TTB	TTM	TTS
AUD	16,369	16,468	16,740	JPY	200	202	206
EUR	26,758	26,839	27,227	SGD	12,911	13,002	13,191
GBP	28,513	28,714	29,130	THB	538	538	562
HKD	2,327	2,343	2,377	USD	17,853	17,853	17,853

(出典:ベトナム銀行)

〇内部者等株式買取・売却発表

- SZL:10/6、ドンナイ省水道社が全保有の27万2800株を売却した。
- NTL:10/15~2010/1/15、役員が3万株を売却する予定。
- HBC:10/14~12/14、役員が25万株を買い入れる予定。
- TDH:10/12~2010/3/1、Deawon トウドック住宅開発社が全保有株の10万6590株を売却する予定。
- BHS:10/4~、会長が2万株を買い入れ、保有株数を11万5406株に、監査役が1万株を買い入れ、保有株数を3万5522株に、役員兼副社長が1万株を買い入れ、保有株数を4万4320株に引上げる予定。

〇上場企業関連ニュース

- HAG:10/10まで、私募で1兆4500億ドン(72億円)の転換社債を発行した。
- SHB:1~9月期累計の税引前利益が3360億ドンと年間計画の100%を達成した。11月に有償増資(比率2:1、発行価格1万ドン)で新規発行する予定。
- VCS:1~9月期累計の売上高、純利益がそれぞれ年間計画の78%、74%を達成した。
- HPC:1~9月期累計の売上高が742億ドン、純利益が81億ドン。
- PVF:1~9月期累計の売上高が4兆340億ドン、税引前利益が7620億ドンと年間計画の103.4%、191%を達成した。
- VNM:1~9月期累計の売上高が7兆9170億ドン、税引前利益が2兆150億ドンと年間計画の86%、121%を達成。

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

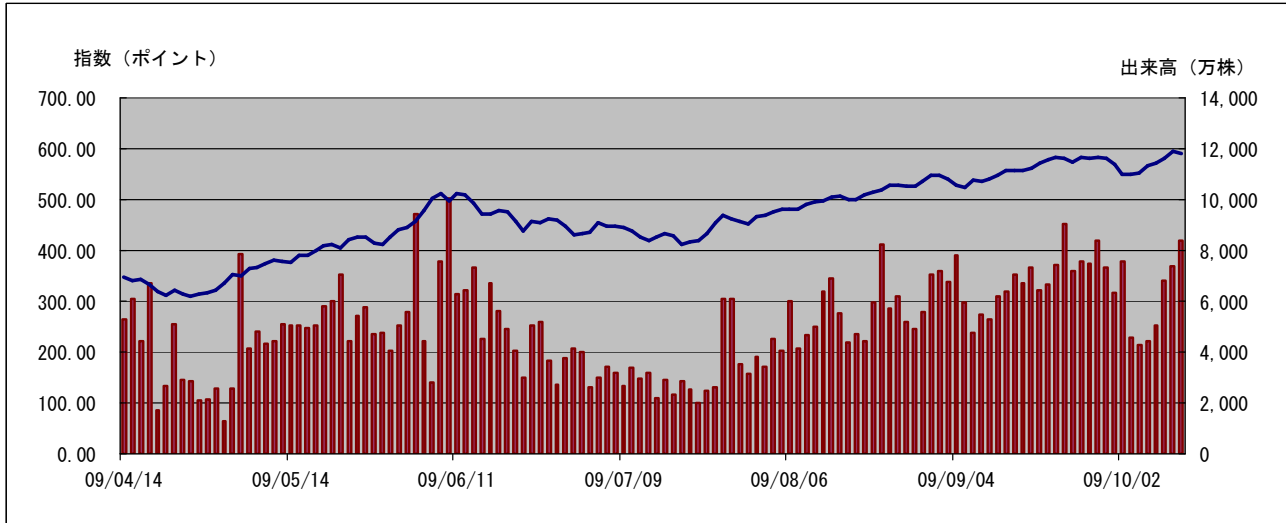
加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

□ VN 指数

VN 指数	589.89	前日比	-4.41	前日比 (%)	-0.74
全出来高 (万株)	8,558	値上り銘柄数	79		
売買代金 (百万 VND)	3,857,191	値下り銘柄数	86		

□ VN 指数チャート(日足6ヶ月)



□ HOSE 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
TIC	タイグエン電力投資	25.2	+5.00	4,989
VSG	南部コンテナ	14.7	+5.00	4,729
PGC	ペトロリメックスガス	29.5	+4.98	25,315
SFI	サフィ運輸代理	48.5	+4.98	32,740
GIL	ビンタイン輸出入貿易	38.0	+4.97	10,019

値下り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
HAP	ハバコ	30.7	-4.95	16,923
CNT	建設資材販売	34.7	-4.93	12,526
BAS	バサ	24.4	-4.69	8,908
VNI	ヴィエトナム不動産投資	53.0	-4.50	6,381
DXV	ダナンセメント物資建設	12.8	-4.48	746

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

□ HOSE 売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
CII	ホーチミン市インフラ投資社	71.0	+4.41	226,996
ITA	タントオ工業投資	43.1	+4.87	221,405
SJS	ソンダ工業団地・都市投資開発	208.0	+4.52	174,345
SSI	サイゴン証券	80.0	-2.44	134,470
DIG	DIC 建設投資開発	133.0	-0.75	123,114

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10% (最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。